

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	美原子ども館管理(美原子ども館管理(社会教育総務費)、美原子ども館健全育成)	シート番号	038-078
担当部署名	教育委員会事務 局 地域教育支援 部 美原子ども館 課	評価責任者(課長名)	武田

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	2	社会全体で子どもをはぐくむ仕組みづくり	無
	2	事業開始年度	昭和 56 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市立美原子ども館条例			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	合併協議に基づき、旧美原町立地区センター及び旧美原町立児童館を、堺市立美原子ども館として継続している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 美原子ども館 <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	子ども(小学校に就学する児童及び小学校就学前の子どものこと。以下同じ。)及びその保護者				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	子どもの体力の増進及び情操の養育を図り、その健全な育成に資すること。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	子どもに対して健全な遊びの場を提供する。 ・美原区内に4館を設置(各館には再任用職員等1名、会計年度任用職員2名を配置) ・ソフト事業として、児童文化教室(硬筆、茶道等)や各行事(遊びの会等)を実施 ・地域のクラブ、サークル(大人)の活動の場としての施設でもある(子どもの活動を排除しない範囲)				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )					

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算		
11 事業費 (a)	千円	37,203	34,328	36,732	43,055	89,677	86,526	42,431		
主な事業費内訳	報酬	千円	11,117	11,026	8,768	8,637	8,744	8,633	26,252	
	賃金	千円	13,590	10,998	13,119	10,916	14,446	11,616		
	委託料	千円	3,323	3,331	5,693	5,209	12,951	10,613	3,446	
		千円								
	財源内訳	国・府支出金	千円							
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
		市債	千円					41,200	24,400	
その他(諸収入)		千円	77	78	77	19	78	0		
一般財源	千円	37,126	34,250	36,655	43,036	48,399	62,126	42,431		
12 人件費 (b)	千円	11,800	11,800	7,000	7,000	11,700	11,700	11,800		
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	49,003	46,128	43,732	50,055	101,377	98,226	54,231		

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	美原こども館管理(美原こども館管理(社会教育総務費)、美原こども館健全育)	シート番号	038-078
-------	---------------------------------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	美原区内に4館あるこども館は、年間を通じてこども達に健全な遊びの場を提供するため、各種事業を実施している。各館には再任用職員等1名と会計年度任用職員2名をそれぞれ配置し、事業の企画、実施や館の管理業務を行っている。実施事業としては児童文化教室(書道、硬筆、茶道)や遊びの会、地域住民との連携によるわくわくカーニバルやもちつき大会等があり、多数の子ども達をはじめ地域の方々に参加している。また、子どもの利用の少ない平日午前中を中心に、地域のおとなの方々のサークルなど活動の場の提供としての貸館業務も行っている。						
		15	利用者数	人	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		目標値	32,000	32,000	32,000	30,000		
		実績値	31,909	29,078	24,071			
		達成率	100%	91%	75%			
	算出方法・設定根拠など		各事業参加者数の総計(新型コロナウイルス感染症による影響を考慮し目標値設定)					
	16	児童文化教室の参加者数	人	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	目標値	4,100	4,100	4,100	4,000			
	実績値	4,094	4,580	3,860				
	達成率	100%	112%	94%				
算出方法・設定根拠など		各教室参加者数の総計						

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	利用者数	人	31,909	29,078	24,071	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	46,128	50,055	98,226	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	1,446	1,721	4,081	
	備考(算出についての説明等)						
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①	児童文化教室の参加者数	人	4,094	4,580	3,860	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	1,440	1,428	1,332	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	352	312	345	
備考(算出についての説明等)							

#### 業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19		身近な地域の中で、子ども達が土日、放課後や長期休業を中心に安全・安心に遊べて快適に過ごせる場所としてこども館があり、美原区内の子どもはもちろんのこと地域住民にも認知度が高い施設である。様々なメニューの事業を企画実施し、かつ施設の安全管理にも努めており、4館合わせて毎年3万人ほどの利用者がおり、今後もこども館の設置趣旨に合い、時代の流れにも沿った事業を展開していく。

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

## 令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	美原こども館管理(美原こども館管理(社会教育総務費)、美原こども館健全育)	シート番号	038-078
-------	---------------------------------------	-------	---------

### 《V. 点検》

#### ＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒  確認

コロナ禍を踏まえた点検(必要性・有効性・効率性)	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> こども館は4館で年間約3万人の利用者(学童保育を含めると約7万人)があり、現に利用している市民の活動の場の確保(学校教育以外の子どもの社会教育の場、地域住民の文化・スポーツ活動の場、まちなか文庫、子ども食堂(調整中))について学校や地域会館等代替施設では困難である。また、長年にわたる校区福祉委員会等との共催事業、利用可能なこども館(4館)の今後の利活用、水路清掃等地元関係団体との約束事等の調整に課題がある。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b>   <b>休止の場合の再開時期</b> 同上   <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> あそびの会などの事業の講師を外部だけでなく、館の職員にも担わせる。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 公民連携の一層の推進や各事業の講師として地域住民を活用する機会を増やす
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/> ) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他(                      )	理由・説明 地域住民団体との共催事業実施による経費負担の分担や各種講座の講師を地域住民にお願いすることによる謝礼金の削減
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		<b>所見</b> こども館として、永年の懸案事項であったいわき分館の解体実施から売却への取り組み、さらに、こども館やかみの低利用地であった一部敷地を他の公共用地へ変更し有効利用するための具体的な取り組みなど、こども館における日常の実施事業以外にも厳しくなる財政運営にも対応できるよう取り組んでいる。		